

将来を担う若者に聞く！

金谷高校生と島田市議会との意見交換会

島田市議会では、18歳への選挙年齢引き下げを踏まえ、次世代を担う高校生が議会や島田市の現状をどのように考え、今後どうなってほしいかなどの意見を市政に反映できる場を設けていくべきとの観点から、高校生との意見交換会の実施について検討を重ねてきました。

今回は、9月20日に実施した、静岡県立金谷高等学校3年生12人と市議会議員6人との意見交換会の様子をお伝えします。

テーマ1 自分たちの住んでいるまちが、どんなまちになってほしい？

テーマ2 思い描くまちの姿を実現するために、私たち一人一人に何ができる？

Aグループ

- 曲がり角や見通しの悪い箇所にカーブミラーを設置してほしい。
- バス路線、大井川鉄道の本数を増やしてほしい。
- 駅周辺にコンビニや買い物を楽しむことができる施設がほしい。
- 「若者が広告をデザイン！」のような企画がほしい。



私たちにできること

- 地域の人と相談し、要望する。
- 人が多く住むまちにはお店が来る。人が多く住むまちにするため、SNSなどでPRする。
- 学生が積極的に動いて、自分から売り込みに行く。



Bグループ

- 映画館や大型テーマパーク、全国チェーンの飲食店、大きな本屋、大きいショッピングモール、動物カフェなどがほしい。
- 電車やバスの本数を土・日曜日でも増やしてほしい。
- 体験型の観光施設がほしい。
- インスタ映えるスポットがほしい。

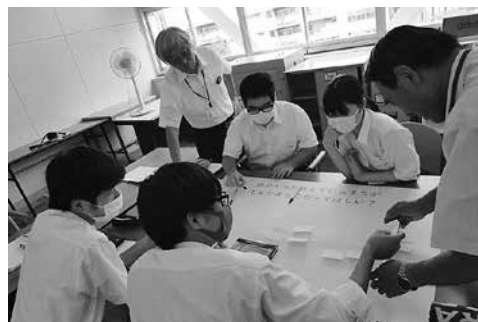
私たちにできること

- バスや電車をもっとたくさん使う。
- どこにインスタ映えスポットができるか、地域の中でワークショップで一緒に考え要望する。
- 仲間でもリットを共有し、チームを組んで市に訴える。



Cグループ

- 道路の整備を進め、歩道を増やしてほしい。
- バスの本数を増やしてほしい。
- 金谷から観光スポットへの交通手段を増やしてほしい。
- 映画館など遊べる施設がほしい。
- 災害対策が充実しているまちにしたい。



私たちにできること

- 公共交通の全体的な見直し。
- 金谷でできることをみんなで探す。
- 自分の命は自分で守る工夫。家庭での備蓄。
- 地域の人との交流を深める。



意見交換会を終えて

ワークショップでは、とても楽しい雰囲気の中、高校生が真剣にさまざまな意見を出してくれました。普段の生活で感じる不便に対する意見や、放課後や休日をより充実させるための意見は、より良い島田市を実現するために、しっかり生かしていかなければなりません。市議会として、若い声を市政の原動力に変えて活動していきます。



静岡県立金谷高等学校は、今年度をもって57年の歴史に幕を下ろすこととなります。その跡地には、令和6年4月に静岡県立ふじのくに国際高等学校が開校します。今回は、静岡県立金谷高等学校の最後の卒業生となる3年生12人と意見交換をすることができました。ご協力いただいた高校生の皆様ならびに学校関係者の皆様、ありがとうございました。